

第**98**期

株主通信

2020.4.1 ▶ 2021.3.31

証券コード：6768

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別なご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

2021年3月期は、期のはじめにおいて新型コロナウイルス感染症の拡大による急激な停滞に見舞われたものの、自動車関連は比較的早期に回復に転じ、家電製品を中心とした巣ごもり需要の継続や、期の後半における自動化ニーズを背景とした産業機械関連の伸長で、当社グループの主力製品である電子部品や電子化学材料は回復基調で推移いたしました。年間の業績は、上半期の厳しさが影響して、前年に対して減収減益となりましたが、下半期の営業利益はすでに前年同期実績を越えており、2022年3月期は年間で増収増益を目指します。

世界的にカーボンニュートラルを目指す潮流が加速する中、エネルギー変換の基幹部品であるトランスやリアクタを扱う当社グループの高信頼・高効率のテクノロジーは、必ずや脱炭素社会の実現に貢献するものと考えています。環境車向け昇圧リアクタの新たな専門工場が、2020年12月に埼玉県坂戸市に、2021年1月に中国佛山市にそれぞれ完成し、今後の市場拡大に備えています。

将来訪れる環境の変化を見据え、主体的に今から手を打つことで、2024年に迎える創業100年が輝かしいものになるように、タムラグループ一丸となり「Oneタムラ」で取り組みを進めています。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 浅田 昌弘

連結業績の概要

売上高

739億6百万円 前期比 7.2%減 ▼

営業利益

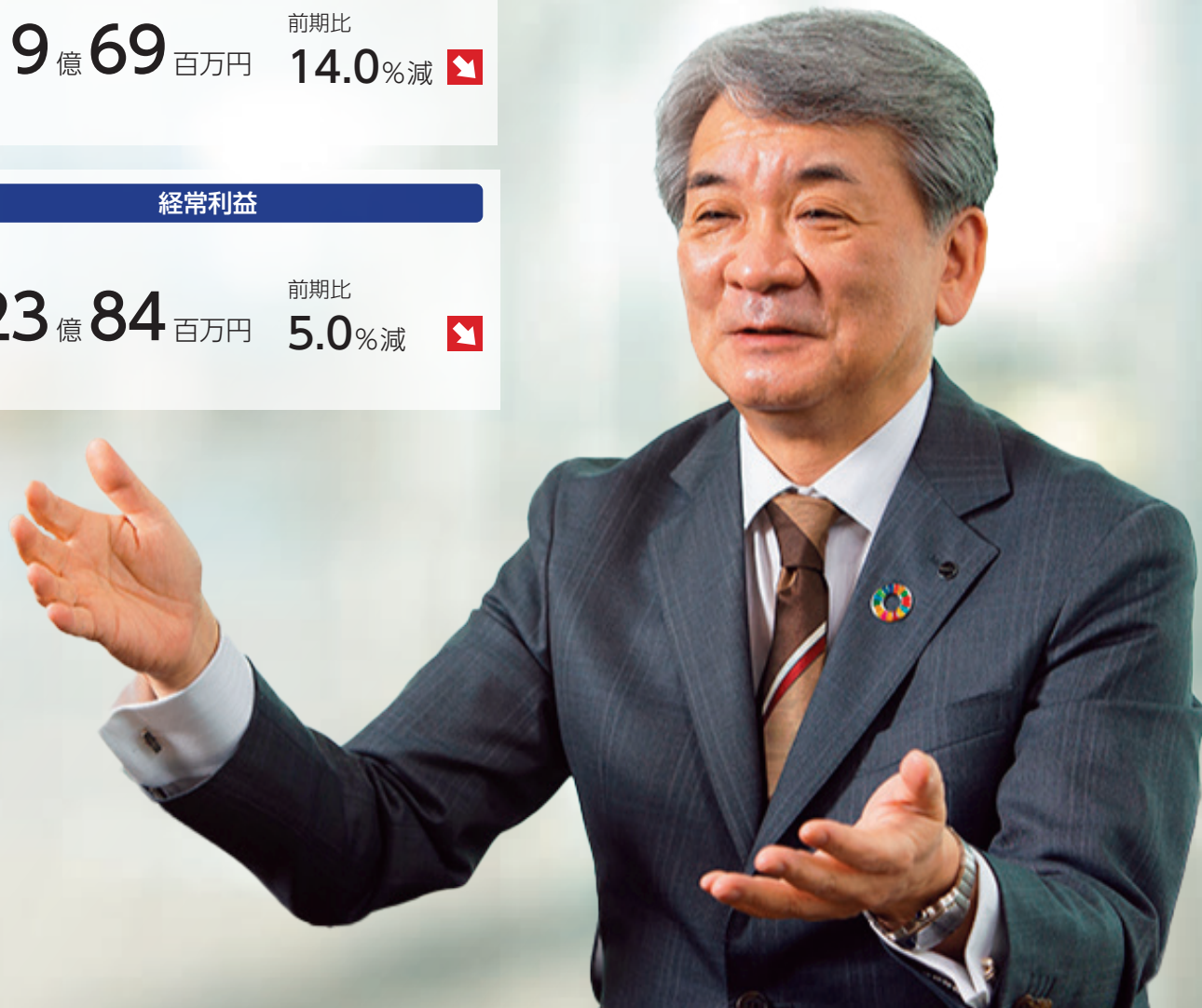
19億69百万円 前期比 14.0%減 ▼

経常利益

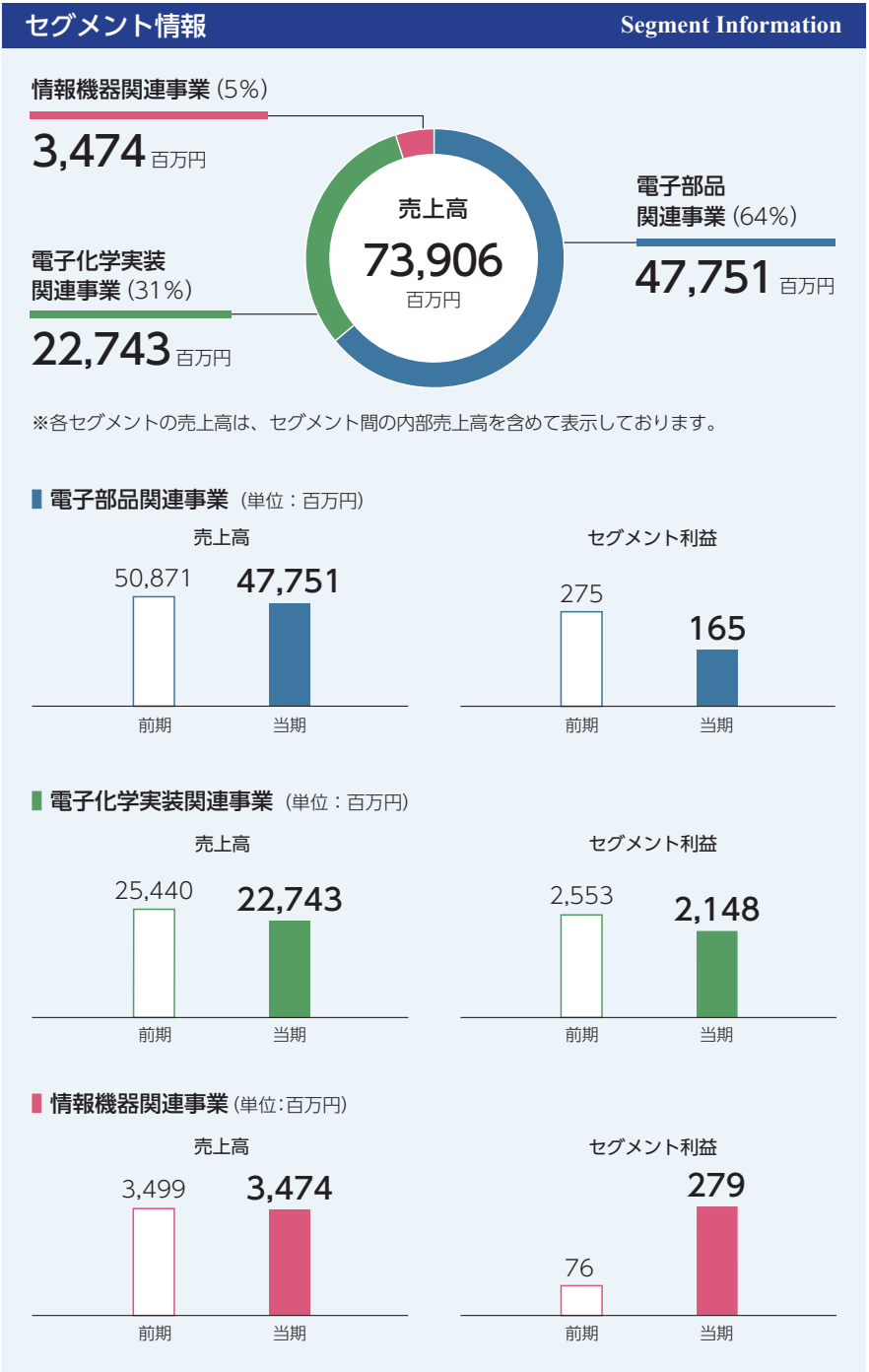
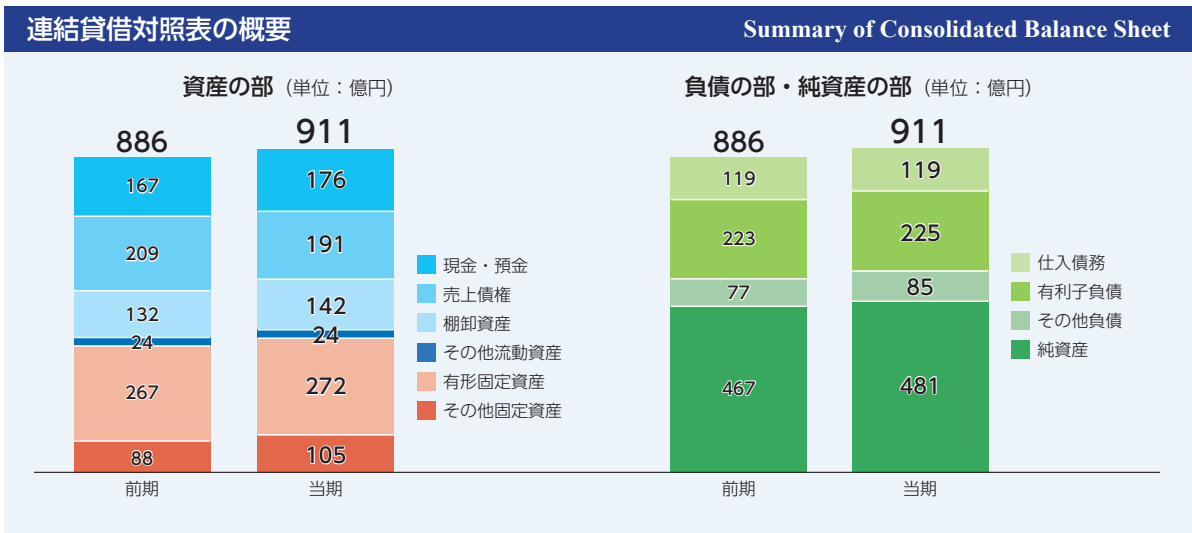
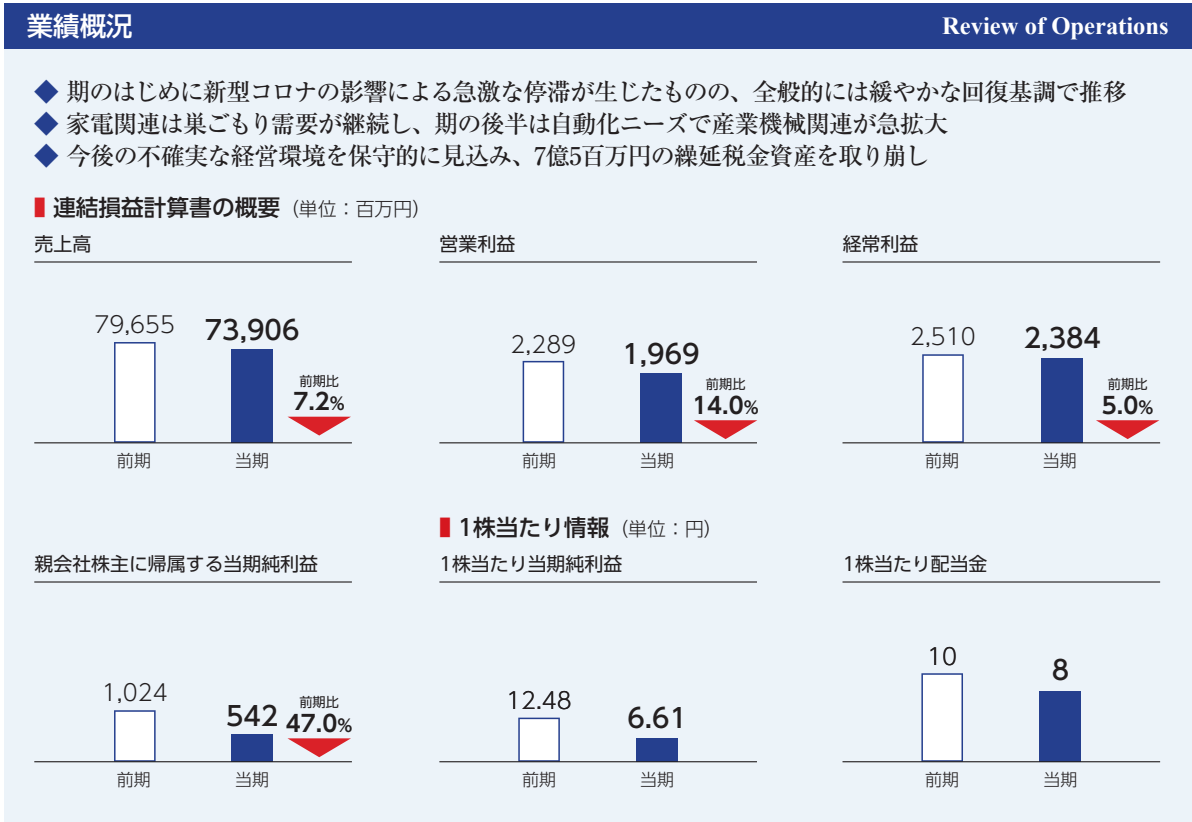
23億84百万円 前期比 5.0%減 ▼

親会社株主に帰属する当期純利益

5億42百万円 前期比 47.0%減 ▼



決算情報



カーボンニュートラルへの貢献

タムラのトランス・リアクタはエネルギー変換の基幹部品。
「高信頼」「高効率」の技術で脱炭素社会の実現に貢献します。

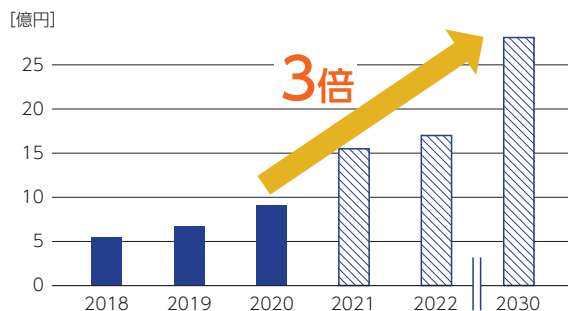
発電 風力発電や送配電で

- ◆ クリーンエネルギーとして風力発電への注目が世界的に高まっています。大規模な風力発電設備や、直流給電（HVDC）による送配電で、大型トランス・リアクタが使用されます。
- ◆ エネルギー用の大型トランスを世界的に供給することが可能なメーカーとして、タムラはリードしています。
- ◆ タムラは2010年から再生可能エネルギーをターゲットとした大型トランス・リアクタのビジネスに取り組んでいます。高重量で輸送費もかかる製品ですが、世界8カ所の拠点から地産地消でお届けできるのがタムラの強みです。

風力発電用大型トランス・リアクタ売上見通し



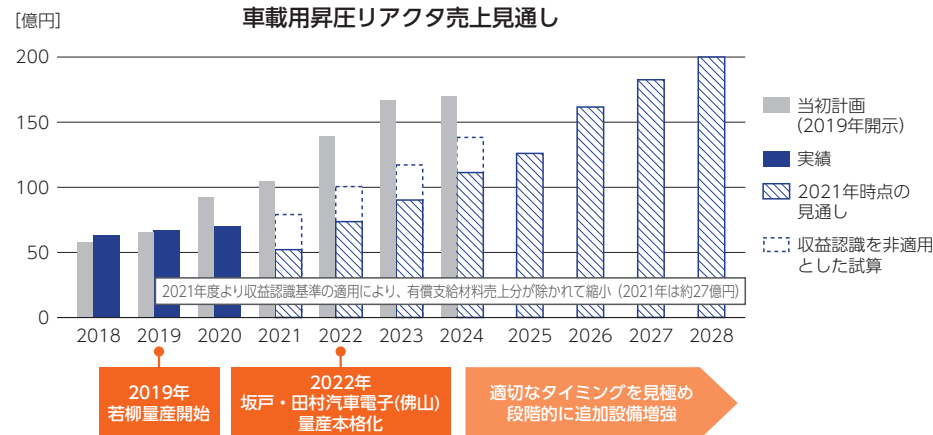
水冷式可飽和リアクタ



電動 次世代自動車で

- ◆ ハイブリッド車やプラグインハイブリッド車、燃料電池車などの次世代自動車で電圧を適正に制御し、エコドライブを支える基幹部品が車載用昇圧リアクタです。
- ◆ コロナ影響と2021年度からの「収益認識に関する会計基準」の適用で、当初計画より2年遅れの推移となりましたが、2030年までに売上200億円達成を目指します。

車載用昇圧リアクタ売上見通し



省電 モーター・インバータ周りで

- ◆ 自動車の電動化で、車載用リアクタは大きな成長が見込まれていますが、電動化の要であるモーター・インバータ周りの技術は、産機や家電でも共通です。
- ◆ 工場のCO₂削減は、カーボンニュートラルの要請で急務となっており、タムラはトランス・リアクタや電流センサ、ゲートドライバモジュールなどで省エネをサポートします。



産業用トランス・リアクタ



エアコン用リアクタ



ゲートドライバモジュール

充電 EV充電や家電の急速充電で

- ◆ EV化の進展に向け、車載向けの充電用リアクタを開発しています。充電スタンドでは大型のリアクタが使用されます。
- ◆ 電動工具や家電向けの急速充電チャージャが、コードレス化の進展で需要が高まっています。電動自転車向けをはじめとする新規顧客開拓も進めています。



車載充電用リアクタ



充電スタンド用大型リアクタ



電流センサ

会社の概況 (2021年3月31日現在)

■ 会 社 名	株式会社タムラ製作所 TAMURA CORPORATION	■ 役 員 (2021年6月25日現在)	
■ 設 立	1939年11月21日	代表取締役会長	田村 直樹
■ 資 本 金	11,829百万円	代表取締役社長	浅田 昌弘
■ 従業員数	連結 4,447名 単独 1,008名	取締役常務執行役員	橋口 裕作
■ ホームページ アドレス	https://www.tamura-ss.co.jp/	取締役(社外)	蕨宮 武夫
■ 本 社	東京都練馬区	取締役(社外)	窪田 明
■ 事 業 所	埼玉県(坂戸市・入間市・児玉郡・狭山市)	取締役(社外)	茨村 晴子
		取締役上席執行役員	南條 紀彦
		取締役上席執行役員	齋藤 彰一

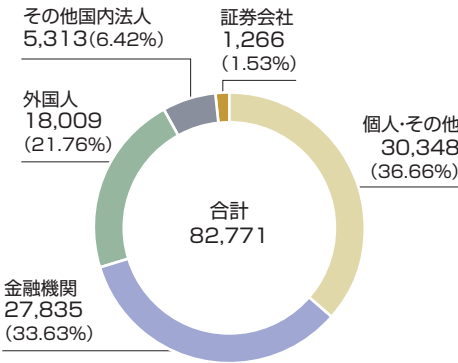
株式の概況 (2021年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	252,000,000 株
■ 発行済株式の総数	82,124,917 株 (自己株式 646,556 株を除く)
■ 株主数	13,716 名
■ 大株主 (上位 10 名)	

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,388	6.56%
GOVERNMENT OF NORWAY	4,054	4.93%
タムラ協力企業持株会	3,628	4.41%
株式会社三井住友銀行	3,200	3.89%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3,151	3.83%
株式会社みずほ銀行	1,999	2.43%
株式会社りそな銀行	1,911	2.32%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	1,910	2.32%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	1,850	2.25%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口 9)	1,635	1.99%

(注) 1. 持株比率は、自己株式 646,556 株を除いて算出しております。
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は 2020 年 7 月 27 日付で JTC ホールディングス株式会社及び資産管理サー
ビス信託銀行株式会社と合併し、株式会社日本カストディ銀行に商号変更しております。

■ 所有者別株式分布状況 (単位：千株)



(注) 自己株式 646,556 株 (0.78%) は個人・その他に含まれております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告 https://www.tamura-ss.co.jp/jp/finance/index.html
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネット) (ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株式会社タムラ製作所
https://www.tamura-ss.co.jp/

当冊子に関するお問い合わせ先：
〒178-8511 東京都練馬区東大泉一丁目19番43号
TEL 03-3978-2111

